

資格検定室NEWS

将来の自分の立ち位置を見据えるためのNEWSLETTER



機械保全 機械系保全3級技能検定受検に向けて

全国統一日である2019年7月13日(土)に機械系保全作業試験が実施されます。本校生徒も過去に受検し、合格すれば国家資格として認められ、企業からも認知度の高い資格です。

初級技術者としての技量を見る3級は高校生でも受検できます。この検定試験は学科試験と実技試験があります。実技試験については次の範囲から出題されます。

- ◎機械の主要構成要素に生ずる欠陥の発見機械の主要構成要素に生ずる次に掲げる損傷等の徴候の発見ができること。
(1)焼付き (2)異常摩耗 (3)破損 (4)過熱 (5)発煙 (6)異臭 (7)異常振動 (8)異音 (9)漏れ (10)亀裂 (11)腐食
- ◎機械の異常時における対応措置の決定機械の異常時における対応措置に関し、次に掲げる作業ができること。
(1)異常の原因の発見 (2)異常の原因に応じた対応措置の決定
- ◎潤滑剤の判別潤滑剤に関し、次に掲げる判別ができること。
(1)種類 (2)粘度 (3)劣化の程度 (4)混入不純物

過去の出題では

・ボルトおよびナットに関する問題・潤滑油に関する問題・工具および測定器に関する問題・空気圧装置に関する問題・軸受に関する問題・ねじに関する問題・キーおよびピンに関する問題・密封装置に関する問題・弁(バルブ)に関する問題がほとんどでしたが、最近はローラーチェーン駆動装置に関する問題や、Vベルト駆動装置、減速機に関する問題も出題されています。

これまでは選択問題で、記述式問題はありませんでした。

本校でも5月から、希望者に対して受験対策を見据えた勉強会や、外部よりものづくりマイスターである熟練技能者をお招きして講習会を開催予定です。多数の参加者が合格できますように。